



23. 模型電車のせいさく

大阪府立今宮工科高等学校 鉄道研究部

動画リンク <http://www.pesj-bkk.jp/OSF/om.php?v=r6UcV0IAml>

1. 子どもたちへのメッセージ



今宮工科高校は、機械、電気、建築、グラフィックデザイン、工学の5つの系があります。ここでは、それぞれの系の特色をいかした授業が行われています。なかでも「ものづくり」の基本となる実習や製図の授業では、その特色がよくあらわれています。クラブ活動では、模型電車のせいさくも「ものづくり」の一つとして、授業で習った専門科目の知識をいかしながら、実物の1/80

の車両をペーパーでせいさくしています。

ここでは、型紙を使って、電車の模型をせいさくすることにします。これができれば、いろいろな電車がせいさくできるようになります。

2. よういするもの

型紙、カッターナイフ、はさみ、プラスチック定規

スティックのり、木工ボンド、両面テープ、ひのき棒(3ミリ角)、厚さ3ミリ程度の板

3. つくりかた

- 1) 型紙を適当な大きさに切り、空き箱のうら面にスティックのりで、はりつけます。
- 2) のりがかわいたら、定規を当てながらカッターナイフで窓やドアなどを切り抜きます。
- 3) 内ばりを、外ばりに木工ボンドではりつけます。
- 4) 空き箱の型紙がはっていない面が表になるように折りまげます。このとき屋根の部分に、軽くカッターナイフで軽くスジを入れておきます。
- 5) 床板を取りつけるために、下端から3ミリのところに、ひのき棒を車体の長さに切り、木工ボンドではりつけます。
- 6) 前面を木工ボンドではりつけ、箱状にします。
- 7) 窓ガラスとして、そうざいなどのパックのふたを適当な大きさに切り、両面テープではりつけます。
- 8) パンタグラフや、クーラなどのパーツ をとりつけます。
- 9) 厚さ3ミリの床板を、車体の幅と長さに切ってはめ込みます。ストローを車体の幅に切り、床板にはりつけ、つまようじを通し、ボール紙などを丸く切った車輪をとりつけます。レールの上を走らせた場合は模型店で動力ユニットを購入してください。

4. 気をつけよう

カッターナイフを使うときは、けがをしないように注意してください。

5. 問い合わせ先

中原秀夫 大阪府立今宮工科高等学校 〒557-0024 大阪市西成区出城1-1-6

6. 参考になる資料

月刊 鉄道模型趣味 月刊 とれいん RM MODELS